



大泉町ファミリー・サポート・センター ファミサポ通信 No.13

2026年春号

大泉町教育委員会 教育部長 堀本 俊行

日頃より、大泉町ファミリー・サポート・センターの運営につきまして、会員の皆様には多大なるご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

子育てを地域で相互援助するしくみとして「ファミリー・サポート・センター事業」が平成25年度にスタートしてから、14年目を迎えます。

近年の働き方の多様化などにより、家庭や地域を取り巻く環境が変化するなか、保護者の子育てに関するニーズも多様化し、本町の子育て支援を行う上で、ファミリー・サポート・センター事業の役割は益々重要となっていくものと考えております。

町では、本年4月1日より、健康づくり課とこども課の一部業務がひとつになり、母子保健機能と児童福祉機能が一体的に妊産婦や子育て家庭への相談支援を行い、大泉町子どもたちに、きめ細かく、切れ目のない支援を行っていく「こども家庭センター」を新設し、安心して子育てできる環境づくりに取り組んでまいります。

今後におきましても「特定非営利活動法人いちご」と連携し、保護者が安心して子どもを産み育て、未来を担う子どもたちが明るく健やかに育つことができるよう、支援してまいりますので、引き続き、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

新理事長・センター長 あいさつ

新理事長・センター長 堀江 己知子

この度ファミリー・サポート・センター長に就任いたしました。どうぞよろしくお願いたします。私はこれまで大泉町の児童館において32年間勤務し、子どもたちの成長を見守りながら、保護者の皆さまと共に子育て支援に携わってまいりました。児童館での日々の中で感じてきたのは、子育ては決して一人で頑張るものではなく、地域の中で支え合いながら育まれていくものだということです。

会員の皆さまには、日頃よりファミリー・サポート・センターの活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。これまで先輩方が築いてこられた信頼と歩みを大切に受け継ぎながら、安心して子育て出来る地域づくりに努めてまいります。

これからも皆さまにとって、身近で頼れるファミリー・サポート・センターとなるよう、支え合いの輪を広げていきたいと思っております。今後とも温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

子どもがもっている権利

4つの権利

1

たたかれたり
ひどいことを
言われない

2

元気に・健康に
毎日をすごして
成長する

3

保護者の人から
育てられる
守ってもらえる

4

自分の意見を言う
話を聞いて
もらえる

◎「体罰」と聞いて 何をイメージしますか？

- ・ぶつ、たたく
- ・長時間の正座
- ・押し入れなどへの閉じ込め
- ・怒鳴りつけや暴言
- ・けなしたり、辱めたり、笑いものにする
- ・無視、否定



* それらの言動や行為は
子どもの心を傷つける行為です



子どもの権利を侵害

◎体罰によらない 子育てのポイント

- ・子どもの気持ちや考えに耳を傾けましょう
- ・子どもの成長や発達によっても異なることもあります
- ・子どもの状況や環境を整えましょう
- ・注意の方向を変えたりしてやる気を起こさせましょう
- ・否定ではなく肯定文で優しく伝えましょう
- ・良いこと、できたことをほめましょう
- ・大事な大事なスキンシップ

⇒『一日一ハグ!!』



お願い会員からの一声

普段、子どもの保育園の行きと帰りの送迎でサポートを利用しております。まかせて会員さんが子どもの送迎を工夫して行ってくれているおかげで、子どもも楽しそうに保育園に通ってくれ、毎度サポートを利用して良かったと思っています。まかせて会員さんには感謝してもしきれません。これからもサポートを利用し続けていきたいと思っております。 Mさん



まかせて会員からの一声

お預かりしたお子さんと児童館で遊び、一緒にお弁当の時間を過ごし、絵本を読む。お子さんの成長は目覚ましく、前回出来なかった事が出来る様になったり、意思疎通が可能になるなど感動する日々です。そんなひと時を継続してサポートが出来る事に感謝しています。子育て世代の親子と会話が出来て嬉しいです。 Nさん

まかせて会員からの一声

ファミサポ事業に携わり今年で3年目となりました。近年、人間関係が希薄になる中、利害関係のない斜めの関係性を築けることは、とても貴重であり、サポートを通して地域社会に貢献できる事に喜びを感じます。又、利用するお子さんとのコミュニケーション、ママヘルプを通し、ご家族の近況や育児の悩みを伺ったりする中で、お子さんの成長を共に感じられる事が魅力です。 Yさん

活動報告

調理実習 (6月)
絵画教室 (7月)
会員講習会 (9月)
バス研修 (9月末)

LGBTQ講演会 (10月)
ファミサポまつり (12月)
ウォーキング教室 (1月)

周知活動として…

★LGBTQの講演会 (2025.10.11)

貴重な生の声を聴かせて頂き、
多様性への理解が深まりました



★バス研修 (2025.9.28)

秋晴れの下、
笑顔が広がりました



毎年恒例

★ウォーキング教室 (2026.1.28)

足元も心も
軽やかに♪



★ファミサポまつり (2025.12.6)



★絵画教室 (2025.7.23)



ステキな作品が
たくさん仕上がりました

★会員講習会 (2025.9.10)

遊びの中にも
沢山の発見が！



大泉町ファミリー・サポート・センターは 会員の支え合い精神による有償の援助活動です



育児のお手伝いをしたい方はご連絡ください

- *活動に際しては、補償保険に加入するので安心です。
- *援助は、原則として「まかせて会員」の自宅でおこないます。
- *入会金・保険料・会費は必要ありません。

あなたもまかせて会員になりませんか？

『ファミサポ活動を振り返って』

大泉町ファミサポが始まった当初から、まかせて会員として活動してまいりました。初めてお預かりしたお子さんは1歳男児で、土日や夜のお預かりもあり、小学校に上がるまで5年近くサポートしました。小学校の時に引っ越して会うことはなくなり、今頃どうしているか懐かしく思います。また、別のサポートでは、朝6時に迎えに行き、朝食をさせて幼稚園まで送り届けました。朝の苦手な私には少しだけつらかったですね。 Aさん

〈活動実績〉 令和7年4月～令和8年3月末日まで

ファミリー・サポート・センター事業 2156件
(ママヘルプ事業含む)

〈会員数 (令和8年3月現在)〉

おねがい 会員	まかせて 会員	どっちも 会員	合計
513名	103名	16名	632名

個人情報

保護について



大泉町ファミリー・サポート・センターでは、みなさまの個人情報は業務および相互援助活動の遂行に必要な範囲内で利用させていただきます。その他の目的に利用することはありません。



大泉町ファミリー・サポート・センター

〒370-0523

群馬県邑楽郡大泉町大字吉田2011-1

大泉町公民館 南別館 1階

☎ 0276-55-8373

受付時間：月～金 8：30～17：15

(昼休み 12：00～13：00)

※土・日・祝日・年末年始は休み

ホームページ

<http://www.oizumi-fsc.jp>

Eメール

info@oizumi-fsc.jp